



## バスラ日誌（4月22日）

### 1 Her majesty（ハー マジェスティー）

J2 ISTARの少佐は、私に会うたび「日本は天皇の軍隊（Imperial Army）なん  
だろ  
う」と言ってくる。すかさず私は、「違います。階級章も桜の花びらをモチーフにしたもので菊の  
紋章  
ではなく、天皇とは無関係の軍隊（武力集団）です。しかも、自衛隊と呼びます。」と答えるが、  
それで  
も「天皇の軍隊」だと言って憚らない。英軍は「Royal」を冠するだけあって日本に親近感を  
感じて  
いるのだろうが、拙い英語力の私にとって誤解を招かないように答えるのは大変だ。きっと少佐は、  
英王  
室の熱心な崇拝者なのだろう。

### 2 勤務場所から居住区に移動する際、パトロール帰りの兵士が駐車場に車両を止めて休憩している 姿をよ く見ることがある。イギリス軍だけでなく、デンマーク軍の姿も確認しているが、昼夜を問わない 激務の ためか、非常に疲れているように見える。彼らは一次的に休憩しているのだが、暑さも忘れて車の 上で寝

ている者、砂利の道路の上で寝ている者、荷台から落ちそうになりながら寝ている者（ちょっと言